区のお知らせ

足立区

足立区千住一丁目50
☎（882）ＩＩＩＩ
編集・発行/足立区役所

人口調べ
（昭和49年11月1日現在）

世帯	196,314
男	309,029
女	300,486
計	609,515

（前月より214人増）

ウーン、何でも高くなったわね（大門商店街）

肉の産直・魚の安売り始まる

手をつなぐ、買う人・売る人・つくる人

とどまるところを知らない狂乱物価。この渦のなかで、私たちは必死の生活防衛に追いまくられています。毎日、家計をあずかる主婦の苦闘がつづいているわけですが、生産者も販売業者も、決して例外ではありません。区では少しでもお役に立つよう、区民のみなさんや業者の方と手を結んで、消費生活対策に総力をかたむけています。皆さん待望の産直や、安売りデーも十二月からはじめることになりました。今後ともご理解とご協力をおねがいします。

肉の産地直送

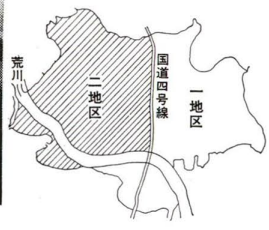
区では、食生活安定の一助にと、豚肉の産地直送販売事業をはじめることになりました。これは、東京都食肉環境衛生同業組合千住・足立両支部（店舗約二二〇店）の協力を得て、茨城県畜産ミートセンターで生産、パック詰めされた豚肉を、利益を度外視した安価で台所にお届けするものです。

○実施地区と実施日
実施は十二月からで、区内を二地区に分け、それぞれ月二回行ないます。
第一地区…千住と日光街道以東の区域で第二週・第四週の水曜日
第二地区…日光街道以西の地域で、第二週・第四週の金曜日
くわしくは、別図を参照してください（昭和五十年一月は第四週のみ実施します）。

○品目と価格
品目：ロース、モモ、カタ（肩）バラ肉、各種とも約二百グラム入のパック詰
価格：通常価格の約二割～三割引
数量…一店舗あたり約六十パック

○販売方法
取扱い店…「豚肉産直協力の店」の黄色い垂れまくを店頭にかかげています。
販売日には、価格を記入した表示板を掲示してあります。

肉の産直実施地区



豚肉産直の店
○○○○○○
○○○○○○

魚の安売りデー

区では、関東水産物商業協同組合千住・西新井両支部（店舗約一九〇店）の協力を得て、魚の安売りデーを設けることになりました。

実施は、十二月からで毎月第三週の金曜日です。値段は、通常価格の約二割引きを目安として販売します。

対象品は、特売品一品、支部統一選定のものと、そのほか加盟店独自で選定のお買得品を原則として二品です。

魚の安売りは、組合加盟店の出血サービスです。「魚の安売り協力の店」と書いた、青色の垂れまくのあるお店で販売します。

魚の安売り協力の店
○○○○○○
○○○○○○

よりよい消費生活のために

消費者展開催

十二月六日・七日

区では、足立区消費者友の会と共催で十二月六・七日の両日にわたり、第四回足立区消費者展を開催します。

この消費者展は、足立区消費者友の会の会員が、より賢い消費者となるために、日頃勉強し、研究あってきたことを発表・展示し、広く区民のみなさんに見学していただくために開催するものです。

物価高に悩み、より安全な商品を求めている消費者のみなさんにとって、少しでも合理的で豊かな消費生活をきずくための参考になると思います。

なお、当日は、各種生活用品などの即売会や、楽しい景品のあたる福引も、たくさん用意してありますので、お誘い合わせのうえ、ご利用くださるようお待ちしています。

日時…十二月六日（金）午前十時～午後四時・七日（土）午前十時～午後三時
会場…区産業振興館二階ホール（区役所隣り）

□展示コーナー
▽**食生活コーナー**…毎日の食生活上で無駄な点・食料品の量目などについて、研究したことを発表するとともに、家庭でもできる食品添加物の簡易テストを実施します
▽**アイデアコーナー**…家庭内での不用品を工夫、改良し、再生した作品を展示し、作成方法などを展示します
▽**流通コーナー**…生鮮食品の流通経路をパネル表示します
▽**節電コーナー**…家庭用電気器具の上手な使い方・資源不足と節電の効果などの説明をします
▽**生活設計コーナー**…日常の生活をどのように改善すれば、より合理的な生活ができるかを説明します。専門コンサルタントによる生活相談も行ないます
▽**消費者友の会コーナー**…消費者友の会の内容・合同実験農園などの活動状況についてパネルの展示をします
▽**着付コーナー**…和服の着付けを専門家を招いて実技指導
▽**健康管理コーナー**…専門医師による血圧測定などの簡易健康診断・健康相談を実施（午後一時～三時）

□即売品コーナー
衣料品・婦人靴・ハンドバック・ハンドバックハンガー・オデン種など。

資源愛護を訴える

環境づくり区民大会

十一月七日、環境づくり区民大会が盛大に開かれました。

ことしは、資源問題が大きくとりあげられている折から、不用品交換会やアイデアコーナー・電気、ガス、水道の節約コーナーなどを設け、二千人を超す参加者で賑いました。

今後も資源愛護を
不用品交換コーナーでは、一五七四点の出品があり、一〇七六点が売り上げられ、売り上げ金は三十四万三千二百二十円でした。

今後とも、資源愛護運動にご協力くださるとともに、地域でもこの運動に取り組んでくださるようお願いします。

なお、売り上げ金の一部と寄付出品者の方の売り上げ金を足立区社会福祉協議会に寄贈させていただきました。また、売れ残った品物は、申し出により、救世軍神田協会に寄贈させていただきました。

ご協力いただきました区民のみなさんに、紙上をかりてお礼申し上げます。

花婿花嫁さんや～い

身障者青年の集い

去る十一月十七日足立勤労福祉会館で、足立区身体障害者福祉協会主催の「青年の集い」（写真）が開催されました。

身体に障害があるために婚期が遅れがちだったり、世話をしてくれる機会も少ない身障者のために、希望者を一堂にあつめ、仲をとりもとうというもの。

当日の参加者は百二十七人、うち女性は四十三名と約三分の一。東京都下の市町村、横浜、川崎、遠くは山梨県からの参加もあり会場は満員の盛況。

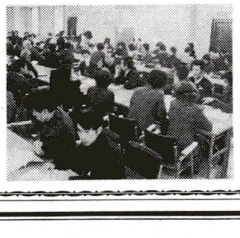
胸につけた番号札の順に自己紹介のあと、ゲーム「パートナーはどこに」が終るころには、楽しそうに話し合っているカップルもちらほら。

さて、あなたの希望する人の番号は？。相手方希望投票もなかなか慎重。

「希望が合った同志については、協会が責任をもって仲をとりもちます。仲人もつとめます」と会長の百目鬼さん。

ちなみに今まで十四組の実績がある。

三年目の今年は、たくさんの組がゴールインするようみなさん応援してください。



適正価格を知ろう！

消費者による合同実験農園

足立区消費者友の会（会長飯沼文子）と伊興地区生活学校（委員長岩井はな）では、現在伊興町において合同実験農園を実施中です。

昨年末以来の石油パニックにはじまった諸物価の高騰は、農産物をはじめ生鮮食料品にも大きな影響をもたらし、家庭を守る消費者を悩ませています。

そこで、消費者が自らの手で農産物を栽培して、その生産コスト、流通経路、市場価格などについて勉強するために、この実験農園を開催したものです。

地元の土地所有者が好意的に農地を無償提供してくれたことから、計画は順調に進み、六月には「大豆」をつくり、八月には「大根」の種をまきました。

真夏の炎天下にもかかわらず、種蒔き、除草、消毒等会員の皆さんの献身的労働奉仕により、大豆、大根とも予想を大幅に上廻る収穫量でした。

収穫量
▲大豆　約三斗（種豆約一升）▲大根　約五千本

なお、収穫した大豆は、今後納豆を製造する予定で、大根の一部は、区民のみなさんに原価で提供し、（北千住駅前で十一月二十五日に即売会を行なった）残りは会員の皆さんで分けあいました。

この実験農園では、農産物の適正価格、無添加食品、純正食品等について勉強し合って得た知識はもちろん、生産者の苦労も充分認識し、生産の尊さを学びました。これからも土地提供者の協力が得られれば、農園活動を続けて行く予定です。

12月のセンター・児童館・老人館だより

◆東部区民福祉センター　☎六〇五―五一〇一
■**子ども餅つき大会**―八日（日）午前十時　■**老人健康相談**―十八日（水）午後一時三十分　■**ペーパークラフト教室**―七日（土）午後一時…材料費七百円　■**袋物手芸**―十日（火）午後一時…材料費三千円（京袋）、千五百円（ペアバック）　■**クリスマス子ども会**―二十二日（日）午後一時三十分

◆中部区民福祉センター　☎八八九―四六六一
■**老人慰安映画会**―十九日（木）午後一時　■**老人茶道教室**―十九日（木）午後一時　■**老人健康相談**―十八日（水）午後一時三十分　■**老人書道教室**―八日（日）午後一時

◆西部区民福祉センター　☎八九七―五〇一六
■**子どもと老人の餅つき会**―八日（日）午後一時　■**老人将棋大会**―十一日（水）午前十時三十分：定員五十名、申込みは十日（火）まで　■**老人健康相談**―十七日（火）午後一時三十分　■**子どもクリスマス会**―二十二日（日）午後二時

◆千住区民福祉センター　☎八八二―二七六五
■**職員とおとしよりの懇談会**―十日（火）午後一時三十分　■**老人舞踊教室**―十二日（水）午前十時三十分　■**老人囲碁大会**―十二日（木）午前十時三十分…定員四十名、申込み受付中　■**クリスマス子ども会**―二十二日（日）午後一時三十分

◆西伊興児童館　☎八九七―六九四八
■**二周年記念クリスマス会**―二十日（金）～二十二日（日）午前九時…展示会、二十一日（土）午後三時…おたのしみ会、二十二日（日）午後三時…映画会　■**ギター教室**―二十一日（土）を十四日（土）に変更

◆新田児童館・老人館　☎九二二三四二一
■**老人舞踊練習**―十一日・十八日（水）午前十時　■**年忘れ映画会**―十九日（木）午後一時　■**老人民謡教室**―十三日（金）午後一時

◆千住あずま児童館・老人館　☎八八二―一二一八
■**紙芝居大会**―八日（日）午後一時三十分

◆教育センター　☎八五〇―八八〇一
■**プラネタリウム一般投影**―毎週木曜日＝午後六時三十分　毎週土曜日＝午後三時・午後六時三十分　■**レコードコンサート**―毎週木曜日午後六時

◆花畑区民センター　☎八五〇―二六一七
■**文化しゅう**―十三日（金）午後一時…教材費九百円　■**料理教室**―十一日（水）午後一時三十分…教材費三百円　■**老人マッサージ**―七日（土）午前九時三十分　■**ペーパークラフト**―十四日（土）午後一時
（申込みとくわしいことは、直接各施設の事務室へ）

◆健全の家が十一月二十三日に移転しました
所在地―神明南町八八　☎六二〇―五三六三

家庭

こころあたたまる
―手づくり年賀状のすすめ―

物価で明け、物価で暮れようとしている一九七四年。こんなイライラの最中、年賀状など、とんでもないとお考えの方もおいでしょう。

まあまあ、ちょっとお待ちください。あわただしく、にがにがしい日常だからこそ、少しはお互に、ゆとりとうるおいのある時間もほしいというもの。

元日の朝。遠くにいる旧友や肉親からとどいた一枚の年賀状。少さ、紙切れの中に、もりきれない温かさが、あふれてる感じがします。

それがまして、手づくりのもの、心のこもったものであれば、一枚当りの単価は安くなります。はがき半分の写真入り二百枚ですと約二千五百円になります。

みなさんの活躍している姿が直接、相手に新年の挨拶をします。余白には近況など忘れずにそえてください。

自作の詩や俳句を

印刷屋さんに頼むにしろ、自分でガリバンを使って刷るにしろ、唯「あけましておめでとう」だけでは工夫が足りません。

自作の詩や俳句などを入れてみてはいかが。たとえ出来ばえは稚拙でも、相手に伝わる心は倍増することうけあい。

アレッ。あいつ、こんなしゃれた趣味もあったのかと、あなたの評価がぐうんと上がるというものです。

子供たちと一緒に

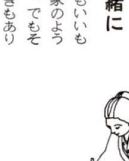
版画を使った年賀状もいいものです。もちろん専門家のようにはいかないでしょう。でもそれがかえって面白いときもあります。

小、中学校の工作の教程のなかには、版画などをつくる時間があります。子供達のアイデアを入れて一緒につくってみてください。

木版や、イモ版などは、学校で使う彫刻刀があれば、比較的短時間でつくれます。たぶん、お子さんの方が上手かも知れません。が母と子の共同製作なんて、ほほえましい年賀状ができるはずです。ウサギの耳がすこしおかしくてもいいでしょう。

家中でアイデアを考えるのもたのしいものです。

こんなことで、人間どうしさらに温かいつながりができるとしたら、それは、すばらしいことです。あなたも、ぜひ年賀状づくりをはじめてください。



足立の史話

日光街道をたずねて (60)
―旧梅田村かいわい　その六―

勝山準四郎

梅島村と栗原村の有志によって設立されたのが、樋（うめ）栗小学で、現在の梅島小学校の前身である。記録によると開設時の児童数は男子二十五名、女子十五名計四十名である。今の地域内の小学児童数にくらべると今昔の感にたえないものがある。

小さい鳥居が立並ぶ佐竹稲荷

この遍照院の隣が稲荷神社である。当社は昔の格で言う「村社」で、梅田村の鎮守社である。現社殿は昭和二十七年の再建。

その後境内も整備されたのですっきりしている。それだけに、水舎の手洗石に文久元年九月と肉太に刻まれている外、古いものは見当らない。その代り境内横に、氏子八町会の神輿庫が、ずらり一列に並んで建っているのは壮観である。江戸末期民家百四十軒人口七百人の村が、八町会にまで発展した姿をまざまざと示され、正に鎮守お稲荷さまの神徳と申すものであろう。

社務所前の道路に面して、二体の青面金剛像がある。庚申塔であるが、左手の像の台座が指道標を兼ねている。東西南北それぞれに何々道と行先を教えていたものだが、肝心の文字は、はがれてしまって読みとれない。このような形の像は現在区内に数体残っているが、やさしい昔の人の心かいが偲ばれるものである。

当社の例祭は九月九日と定められていたが、なぜか雨にたたられることが多かったとかで、千住あたりの口悪は、梅田の「足駄祭」と呼んだなど伝わっている。もちろん今の話ではない。

さてここの王子道を再び旧道に戻り、脚を北に進めて二つ目の道を又西に向うと、間もなく佐竹稲荷がある。区立九中南門の前である。小さい祠であるが、鳥居だけはきっしり立並び、いかにもお稲荷さんらしい構えである。それもその筈ご神の、佐竹徳寿丸抱屋敷鬼門除の稲荷社である。

（つづく）

楔教祖井上正鉄が、三宅島へ流罪になった時、門人たちに与えた歌が、神明神社に遺詠碑となって残っている。

散らば散れ　散りてぞ花は根にかえる
実を結ぶぞと　ひとは知らずや

明治二十七年門人たちが、建てたものであるが、はげしい気迫を感ずる歌である。

明治維新によって、正鉄の遺骨も帰葬が赦され、谷中と梅田村遍照院に分骨して埋葬された。現在その墓地は、遍照院と隣合った稲荷神社の社殿裏の片隅に、正鉄夫妻と門人たちの墓石が建ち並んでいる。

その遍照院は、神明神社前の王子道を、更に西に進み梅田堀に近い北側にある。風土記稿には「普光山と号す。新義真言宗本木村吉祥院末。本尊大日を安す」とのみ記載され、創建などには触れていない。寺に伝わる天和年間（一六八一）の記録や、元録年号の墓石などからみると、江戸初期の開基かと考えられる。しかしそれよりも当寺は、当地区公立学校発足の地である。

明治十五年当寺の本堂を仮校舎として、

―守ろう緑・みんなの宝―
樹木の保存に助成金

「緑」は私たちが生きていくためにも増して大切なことです。

区では今度、一定基準以上の樹木や樹林を「保護樹・林」として指定し、所有者が緑を守り続けていくために、補助金を出す制度をもうけました。

個人のものでも、神社・寺院のものでも結構です。どうぞお申込みください。

〔保存樹木などの指定基準〕

樹木―目通し幹囲り一・五メートル以上で、高さ十メートルをこえる健全な樹木。一本に対して年額三千円を助成

樹林―樹林の面積が三百平方メートル以上の健全な樹林。一平方メートルあたり、年額十二円を助成。

申込み先―区役所緑化係まで。

助成額

「ねたきり老人」の方へ
暖かい正月を

師走をむかえ、日増に寒さが厳しくなってきました。暖かい冬を迎えるため「ねたきり老人」の方に、老人福祉手当（十二月期）の支払いと見舞品を贈呈します。

◆老人福祉手当

（十二月期の支払）

六十五歳以上のねたきり老人に支給されている「老人福祉手当」の十二月期の支払いが、次のとおり実施されます。

支払金額―二万五千円

支払通知―十二月二十五日ごろ、発送の予定

支払方法―支払通知書が届いてから、指定銀行などで受取ってください。

なお支払金額の内訳は、

八月・九月分―月額五、〇〇〇円

十月・十一月分―月額七、五〇〇円

◆見舞品の贈呈

（二次分）

六十五歳以上のねたきり老人をねぎらうため、年一回見舞品を贈呈します。

呈しています。

そこで、本年七月一日以降に老人福祉手当を請求された方に、次により見舞品を贈ります。

期日―十二月中旬

品名―シーツ二枚

なお、該当する方で見舞品が届かないときは、区役所老人助成係へご連絡ください。

お産の費用にお困りの家庭へ

各福祉事務所では、入院助産施設の利用について、相談受付をおこなっています。これは妊産婦が入院して、分べんする必要があるにもかかわらず、経済的にその費用の全額または一部を、支払うことが困難な家庭のための制度です。

資格要件―つぎの三つの要件に該当するご家庭が受けられます。

▽九月分所得税（国税）額が九千六百円以下であること

▽妊娠七か月以上であること

手続きに必要なもの

▽前年分所得税額のわかるもの（原泉徴収票、確定申告書の控）

▽前年度特別区民税額のわかるもの（納税決定通知書または課税証明書）

▽健康保険証

▽母子手帳

▽印かん

なお、くわしくは、あなたの住所地を管轄する、福祉事務所相談係へおたずねください。

部落問題の理解のために(43)
狭山差別裁判④

さる十月三十一日狭山差別裁判・判決公判において、東京高裁寺尾裁判長は、無実の部落青年石川一雄さんに対し、「無期懲役」という許すことのできない差別裁判を行なった。

これまで、八十二回におよぶ開廷審議の中で、石川さんは完全に無実であり、無罪判決以外にありえないことが、科学的に明らかにされてきた。にもかかわらず、それらをいっさいふみにじり、部落差別をかえりみることなく、このような判決を下だしたことに対し、当日日比谷公園に集まった部落解放同盟をはじめ、労組・民主団体など三万をこえる大衆は、満身に怒りをこめて東京高裁を糾弾した。

差別裁判反対をもとめる三百六十万の署名と二百六十八の議会決議を無視し、正義と真実をふみにじってまで、強行されたこの狭山差別裁判とは一体何であるのか、何ゆえに差別裁判が強行されたのかを、数回にわたって明らかにしていきたい。

（部落解放同盟足立支部☎八五〇―七七六九）

掲示板

■原付自転車の登録にあたって

住居表示に伴い、扇一～三丁目及び西新井本町二丁目を定置場とする、原動機付自転車の新規登録続はそれぞれ次のところで取り扱います。

扇一・三丁目―第一課税係（本庁内）

目―第二課税係（第二庁舎内）

扇二丁目―第一課税係（本庁内）

■区民スケート スクールを開催

期日―一月二十五日（土）～二十六日（日）（出発は、二十五日午後七時区役所前）

場所―日本ランドスケート場

参加費―三、八〇〇円（小学生は三、五〇〇円）

定員―百十名

申込み先―一月十一日（土）までにツバメスポーツ店（千住三―五、☎八八八―八三三一）ほか

問合せ先―教育委員会体育課へ

■区民駅伝大会を開催

開催日時―一月十二日（日）午前九時

場所―荒川河川敷右岸（西新井橋・江北橋）

チーム編成―一般及び高校の部は一チーム監督一名・選手五名・補欠二名。中学の部は一校二チームまで。一チーム監督一名・選手三名・補欠二名

参加資格―区内在住、在勤、在学者で満十八歳以上の方

申込み方法―チーム名・部別・走者順位・選手氏名・住所・年令・電話番号を明記し、直接または郵送で申込みください。

申込み締切―十二月二十五日（水）午後五時まで

申込み先―教育委員会体育課へ（〒120足立区千住仲町58）

■区民フォークダンスの夕べ

日時―十二月十二日（木）午後六時三十分

場所―区立千寿第三小学校

費用―無料

連絡先―足立区フォークダンス連盟☎八八一―九〇六五

■区民スキー教室を開催

期日―一月十七日（金）～二十日（月）（三泊四日（五食付））

場所―新潟県小出スキー場

募集人員―百二十五名（定員になり次第締切ります）

会費―七、九〇〇円（なお利用交通機関は急行列車を使用）

▽第一次（初・中・上級者）

期日―二月十五日（土）～十八日（火）（三泊四日（五食付））

場所―新潟県赤倉温泉スキー場

募集人員―百名（定員になり次第締切ります）

会費―一、八〇〇円（なお利用交通機関はデラックスバス・補助席は使いません）

また、第一次・第二次分とも

参加資格―区内在住、在勤、在学者で満十八歳以上の方

申込み方法―チーム名・部別・年令・電話番号を明記し、直接申込みください。

申込み先―教育委員会体育課へ

■スポーツ教室休講のお知らせ

区内各会場で行なわれている区民スポーツ教室は、年末年始のため次のとおり休講しますので、ご了承ください。

▽十二月十六日（月）～五十年一月十九日（日）まで

■受の献血を

十二月の献血日程

十一日（水）竹の塚駅東口

十二日（金）東部福祉センター

二十四日（火）第十二出張所

二十五日（水）第二庁舎

二十七日（金）本木小学校

二十八日（土）北千住駅西口

時間は、午前十時から午後三時（ただし、午前十一時三十分から午後〇時三十分までは、昼食休憩時間）までです。

■足立郵便局からお知らせ

年賀郵便物をスムーズに取り扱うため、保険関係業務は窓口取り扱いを除いて、足立郵便局中央本町分室へ移転します。

移転場所―中央本町三―九―一六、☎八二〇―六二四七～八

移転期間―十二月九日（月）から一月十一日（土）まで

寄付―青英賞金として十万円

日下部威（青井二―四―七）

第九出張所・第七出張所が移転します

◆第九出張所

青年館改築工事のため、ご不便をおかけしていましたが、このたび改築工事も一部終了し、青年館の一階部分に移り、業務を行なうことになりました。

所在地―西新井一丁目四―一七

事務開始―十二月十六日（月）から

電話―八九〇―四三三一（今までと同じです）

◆第七出張所

旧成和信用金庫本木支店の建物に移転し、次のとおり業務を行なうことになりました。

所在地―関原二丁目三五―二四

事務開始―昭和五十年一月四日（土）から

電話―八八九―〇三七七（前と同じです）

問合せは、区役所区民部管理係へ。

第7出張所案内図

■野球チームの登録有効期限が12月で切れます、更新はお早めに

■公園などでの野球バット使用は危険です

Y・S 214,000